

2024年9月11日
商工中金

BCP対策に取り組む株式会社ベストサポートシステムズに対し、
災害対応型コミットメントラインを締結

商工中金は、地域経済への影響力を有する中小企業組合や中小企業の皆さまが取り組む、産業構造の変革への挑戦を、積極的にサポートしています。

商工中金（上野支店）は、株式会社ベストサポートシステムズ（本社：東京都中央区、代表者：石塚 雄剛）に対し、災害対応型コミットメントライン（※）5億円を開設しました。

同社は、IT インフラを中心とした技術支援アウトソーシングサービス事業者です。全国に8つの営業拠点を設け、IT インフラ・ネットワークの構築・保守・運用のほか、事務所・商業施設等の内装デザイン設計・施工等も手掛けています。

今回、同社は日本各地で相次ぐ自然災害発生時のBCP対策のため、大規模自然災害の発生等が金融機関の貸付不能事由になりうる一般的なコミットメントラインではなく、地震等の大規模自然災害発生時にも安定した資金調達が可能な「災害対応型コミットメントライン」の導入を計画しました。これにより、大規模自然災害発生時においても販売先の要望に迅速かつ柔軟な対応が可能となるよう、円滑な資金調達手段を確保することで事業の継続性を高め、ステークホルダーからの信頼を高めていきます。

商工中金は、現地訪問や経営者へのヒアリングを通じた綿密な事業性評価を行い、財務上の強みや課題を共有。全国に複数の拠点を構える同社が、災害発生時にも早期の復旧が求められることを確認し、同社のBCP対策の一環として、有事の災害に備え、災害発生時にも安定して資金調達が可能な災害対応型コミットメントラインを開設しました。

商工中金は、地域経済にとって必要不可欠な中小企業の価値向上を、関係機関等と連携してサポートすることで、地域活性化に貢献してまいります。

【災害対応型コミットメントライン契約（※）の概要】

コミット総額	5億円
契約締結日	2024年8月26日
コミット期間	2024年8月26日～2025年8月25日（更新OP4回）
特徴	東京都23区内における震度5強以上の地震発生時や災害救助法が適用された津波または高潮による水害時、1時間当たり降水量100mm以上の降水発生時にもコミット総額の範囲内であらかじめ定められた条件に基づく迅速な資金調達が可能。

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



【株式会社ベストサポートシステムズの概要】

所在地	東京都中央区銀座3-11-1	資本金	4,500万円
代表者	石塚 雄剛	従業員数	280名(2024年3月時点)
業種	ITネットワークの構築・保守・運用	設立	2001年11月

(※) コミットメントラインとは、企業と金融機関があらかじめ設定した期間・融資枠の範囲内で、企業が随時借入を可能とする契約です。一般的なコミットメントラインでは、震災等の大規模災害時には金融機関の貸付不能事由とされているため、企業にとって大規模災害発生直後の資金確保に困難が生じる可能性があります。一方、災害対応型コミットメントラインは、一定規模以上の震災等について金融機関の貸付不能事由から除外した契約となっているため、震災等の異常事態発生時も含めて、融資枠の範囲内であれば、あらかじめ定められた条件に基づき迅速な資金調達が可能となります。